

CloudCenterを使用したAzure Marketplaceからのイメージの展開のトラブルシューティング

内容

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[CloudCenterを使用したAzure Marketplaceからのイメージの展開のトラブルシューティング](#)

概要

このドキュメントでは、CloudCenterのAzure Marketplaceイメージの展開を非常に低速でトラブルシューティングする方法について説明します。

前提条件

要件

次の項目に関する知識があることが推奨されます。

- CloudCenterを使用してAzure Marketplaceイメージを展開する方法
- AzureRMの使用方法
- デバッグモードで浸透圧6ログを配置する方法

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- AzureRMクラウドに展開されているバージョンのCCOおよびAMQP

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、初期（デフォルト）設定の状態から起動しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのようなコマンドについても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

CloudCenterを使用したAzure Marketplaceからのイメージの展開のトラブルシューティング

Azure Marketplaceイメージから仮想マシンを展開するときに問題が発生した場合に注意する主な症状は、完全に展開するのに要する時間です。この問題では、基本オペレーティングシステムの基本的な展開は15 ~ 20分で展開できます。Azure MarketplaceとCloudCenterのどちらに問題があるかを確認するために、いくつかのポイントを確認します。

1. CloudCenter Orchestrator(CCO)のsmoussix.logファイルを確認します

確認すべき完全なエラーメッセージは次のとおりです。

```
DEBUG azure.AzureNetworkService [threadPoolExecutor-1] - Failed to create network
interface, retrying...
java.util.concurrent.ExecutionException:
com.microsoft.windowsazure.exception.ServiceException: 404: Operation e7489b92-676e-4a33-
8bd8-0654976551a8 not found.
```

2. Azureアカウントにログインし、Azure Marketplaceイメージの仮想マシンプロビジョニングに関する通知がないかAzureRM通知を確認します。

3. 大きな遅延が発生した場合のカスタムイメージの導入テスト

問題がAzureの場合、Cloud CenterがAzureで待ち続けているため、手順1に示すエラーメッセージが何度も表示されます。カスタムイメージもスローダウンの影響を受けないため、カスタムイメージを迅速に展開すると、問題がAzureに発生する可能性があります。

次の手順に従って、Azure Marketplace仮想マシンの展開の速度低下の原因がCloudCenterまたはAzureによるものかどうかを確認します。